

報 雜

◎人 事

療養所醫長 田 宮 貞 亮
額ニ依リ本職ヲ免ス (一月二十四日)

製鐵所醫官 永 松 休 光
一級俸下賜 (一月三十一日)

臺灣總督府臺北醫學
 專門學校教授正六位
 任岡山醫科大學教授
 叙高等官三等
 岡山醫科大學教授 石 山 福 二 郎
 本俸五級俸下賜
 職務俸金千七百拾圓下賜 (二月五日)

岡山醫科大學教授 林 道 倫
 本俸二級俸下賜
 職務俸金千五百參拾圓下賜
 岡山醫科大學助教授 上 代 略 三
 本俸七級俸下賜 (二月六日)

正六位勳四等 平 野 林
 叙勳三等授瑞寶章 (二月七日)

從六位勳五等 小 竹 豊
 正六位勳五等 岸 本 宗 治 郎
 叙勳四等授瑞寶章 (二月七日)

叙從四位 正五位勳四等 橫 川 定
(二月一日)
 從六位 木 村 芳 雄

叙勳六等授瑞寶章 (二月七日)

從六位勳五等 大 屋 音 市
(各通) 從六位勳四等 高 原 武 一
 從六位 濱 田 友 次 郎
 叙正六位 (二月一日)

○田部 浩君 文部省より歐洲各國土耳其、埃及、印度及暹羅國に出張を命ぜられ昨年6月出發せられたる岡山醫科大學教授田部浩君は本月6日無事歸任せられたり

○井爪昌和君 豫て岡山醫科大學泉外科教室に勤務し居られし同君は先般明石市弓町井上病院に轉動せられたり

○松元健二君 は今般徳島縣半田町逢坂病院を辭し瀧洲國鐵嶺滿鐵醫院産婦人科に勤務せられたり

中村孟君逝く 君は昭和5年岡山醫科大學を卒業し直ちに岡山醫科大學耳鼻咽喉科教室に勤務し今日に至りしが昨年來病を獲歸郷靜養中なりしが突然感冒に罹り本月10日遂に遠逝せられたりと寔に痛惜に堪へず謹みて茲に弔意を表す

鈴木教授母堂 岡山醫科大學教授鈴木稔君母堂は本月23日逝去せられ28日東京市世田ヶ谷區上馬丁1丁目1の176の自邸に於て葬儀を営まれたり謹みて茲に弔意を表す

◎學位授與

河合郁二、高田弘、川西英雄、近藤寅夫の四君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが河合、高田の兩君は昨年12月18日、川西、近藤兩君は本年1月15日の教授會を通過し前者は本月12日、後者は本月20日孰れも醫學博士の學位を授與せられたり其の主論文及び參考論文は左の如し

河合 郁二君

主論文

勃起神経ニ關スル研究

1. 家兎ニ於ケル勃起神経抜出後の脊髓ニ於ケルニッスル氏變性ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)
2. 家兎ニ於ケル勃起神経切除後ノ脊髓神経節細胞ノ變化ニ就テ (本誌第44年第10號ニ發表セリ)

參考論文

1. 上頸神経節摘出ガ家兎鼻粘膜ニ及ボス影響ニ就テ (本誌第45年第9號ニ發表セリ)
2. 飢餓時「アドレナリン」注射ヲ行ヘル家兎肝細胞ノ「ゴルヂー」氏裝置ニ就テ (本誌第45年第5號ニ發表セリ)
3. 白米病家兎ノ肝、腎細胞内「ゴルヂー」氏裝置ノ變化ニ就テ (本誌第45年第8號ニ發表セリ)
4. 實驗の壞血病ニ於ケル海狸肝細胞ノ「ゴルヂー」氏裝置ノ消長ニ就テ (本誌第45年第7號ニ發表セリ)
5. 兩側内臟神経切除後ノ肝臟ニ於ケル組織學的變化ニ就テ (本誌第45年第10號ニ發表セリ)
6. 兩側内臟神経切除後「アドレナリン」注射ヲ行ヒン家兎肝臟ノ組織的變化ニ就テ (本誌第45年第7號ニ發表セリ)
7. 十二指腸粘膜下脂肪腫ノ1例 (河合郁二、金津晴亮共著) (本誌第45年第7號ニ發表セリ)
8. 喉頭入口部ニ於ケル肥大性血管腫ノ1例ニ就テ (本誌第45年第5號ニ發表セリ)
9. 乳嘴樣囊腫性甲狀腺腫ノ1例 (耳鼻咽喉科第6卷第8號ニ發表セリ)
10. 稀有ナル鼻結石ノ1例 (耳鼻咽喉科第6

卷第4號ニ發表セリ)

高田 弘君

主論文

「グリセロ」磷酸分解酵素ニ及ボス膽汁酸ノ影響

1. 肝臟腎臟「グリセロ」磷酸分解酵素ニ及ボス膽汁酸ノ影響 (外字生化學雜誌第4卷第1號ニ發表セリ)
2. 肝臟腎臟ノ「グリセロ」磷酸合成ニ及ボス膽汁酸ノ影響 (外字生化學雜誌第14卷第3號ニ發表ス)
3. 骨ノ諸種有機磷酸分解酵素ニ及ボス膽汁酸ノ影響及ビ實驗的鬱積黃疸時ニ於ケル肝臟腎臟ノ「グリセロ」磷酸分解酵素量及ビ之ト膽汁酸トノ關係ニ就キテ (外字生化學雜誌第16卷第1號ニ發表ス)

參考論文

1. 「レチチン」分解酵素ニ及ボス膽汁酸ノ影響 (外字生化學雜誌第16卷第1號ニ發表ス)
2. 去勢家兎肝臟糖原質生成ニ及ボス膽汁酸ノ影響 (昭和8年9月獨逸生化學雜誌第265卷ニ發表)
3. 家鷄膽汁中ノ新膽汁酸ニ就キテ (高田弘、澁谷成利、星島忠夫、浦城二郎共著) (外字生化學雜誌第12卷第3號ニ發表ス)
4. 蝮毒腺分泌液中ノ酵素ニ就キテ (高田弘、澁谷成利、星島忠夫、浦城二郎共著) (岡山醫科大學歐文業第2卷第2號ニ發表ス)

川西 英雄君

主論文

脾臟ノ神經支配ニ關スル實驗的研究 (本誌第46年第2號ニ發表ス)

參考論文

1. 「コロイド」粒子ノ太サガ網狀織内被細胞系

- 統機能ニ及ボス影響ニ就テ (グレンツグビ
ート第7年第3, 4號ニ發表ス)
2. 結腸巨大症ノ臨牀的觀察竝ニ其ノ手術成績
ニ就テ (本誌第46年第7號ニ發表ス)
 3. 水腎ノ破裂ニ因スル腎臟周圍膿瘍ノ1治驗
例 (本誌第45年第12號ニ發表ス)
 4. 孤立性骨囊腫ノ臨牀的竝ニ組織學的知見ニ
就テ (日本外科學會雜誌第28回第9號ニ發
表ス)
 5. 皮膚黑色肉腫ノ臨牀的竝ニ組織學的知見補
遺 (日本外科學會雜誌第29回第4號ニ發表
ス)

近藤寅夫君

主論文

- 家雞ノ Epistriatum ニ出入スル神經纖維ニ就テ
其ノ1. 家雞ニ於ケル Epistriatum ヨリ起始
シ又之ニ終止スル神經纖維ニ就テ (本誌
第45年第1號ニ發表セリ)
- 其ノ2. 家雞大腦半球前頭部ヨリ發生セル遠
心性纖維ニ就テ (本誌第45年第1號ニ發
表セリ)

參考論文

1. 家雞ノ神經中樞器内ニ於ケルマルキー氏變

- 性ニ關スル研究, 其ノ好發現時期竝ニ動物ノ
年齢トノ關係ニ就テ (本誌第45年第3號ニ
發表セリ)
2. 鳥類視丘ト線狀體トノ連結ニ就テ (本誌
第45年第4號ニ發表セリ)
 3. 家雞ノ Mesostriatum ニ就テ (本誌第45
年第4號ニ發表セリ)
 4. 皮膚脾脫疽15例ニ就テノ經驗 (本誌第45
年第3號ニ發表セリ)
 5. 卵巢及ビ輸卵管ヲ内容トセル乳兒箱頓「ヘ
ルニヤ」ノ1治驗例 (本誌第45年第8號ニ
發表セリ)
 6. 外科的結核ニ對スル「ツベルクリン」皮下注
射ノ診斷的價値 (本誌第388號ニ發表セリ)
 7. 穿孔性十二指腸潰瘍ノ晚期手術ニヨル治驗
(本誌第378號ニ發表セリ)

◎入學志願者

本年の岡山醫科大學入學志願者は138名にして募
集人員を超過せるを以て選抜試験を執行すること
となれり但し其の試験期日は3月3日發表の豫定
なりと

◎岡山醫學會通常會

同會第354回通常會は本年3月15日午後4時より岡山醫科大學に於て
開會の筈なり